

¥1,000 の図書カードの当たる知得クイズにご応募下さい。高確率で当選します。

2011年1月

みつばち通信

2011年1号

みつばち薬局待鳳店
京都市北区紫竹西南町 66
494-1788 FAX494-1566

みつばち薬局紫野店
京都市北区紫野上築山町 2-2
417-3911 FAX417-3910

<http://www.kyoto-pharmacy.net/mitubati/>

E-mail: pharma@kyoto-pharmacy.net



謹賀新年

皆様の

ご健康とご多幸を
お祈り申し上げます

本年もよろしくお願いいたします

二〇一一年 元旦

みつばち薬局 職員一同



写真提供：武田真樹氏(薬剤師)

¥1,000 の図書カードの当たる知得クイズにご応募下さい。高確率で当選します。

薬害エイズ、薬害イレッサなどテレビで報道されることも多くなり、「薬害」という言葉を知っている人は多いと思います。

しかしながら、実際に薬害とはどのようなものかご存知でしょうか？

薬害と副作用の違いは？

薬には有効性と同時に副作用も併せ持っています。副作用と薬害の違いは为什么呢？薬害とは重大な副作用が起こることを知りながら、製薬企業が利益を優先したり、危険性を感知した厚労省が早期に販売中止の指示をしなかったことにより、大量に副作用被害者を発生させるに至った、いわば『人的な被害』によるものです。

薬害エイズは、輸血に用いた血液製剤が原因で、多くの方が HIV に感染しました。昔、血液製剤は多くの方の献血を一緒に混ぜて製剤を作っていました。そのため、HIV に感染した方が一人でもいると一緒に作った製剤すべてが HIV に感染してしまい、多くの方に HIV ウイルスの入った血液製剤が輸血されてしまうという結果になりました。

当時血液製剤を作っていたミドリ十字社は、アメリカがその作り方を中止した 1968 年から 10 年以上も、古い製法で薬品を製造し続けました。

また、厚労省も危険性を知っていたにも関わらず、情報を公開することはなく、黙認したままでした。

現在は、加熱し、ウイルスを不活化させてから使用されており、輸血をしたからといって感染することはなくなりました。しかしながら、製薬会社、厚労省の対応の遅さが多くの方を HIV に感染させる結果となってしまいました。

私たち薬剤師は、二度とこのようなことが起こらぬよう、起こさぬよう常に新しい情報の収集を行い、安全・有効な薬の評価を行い、民医連全体での情報の共有をしています。

新しい薬が良いというわけではなく、古い薬だから大丈夫という保証もありません。私たち薬剤師は、患者さんとの会話の中で副作用は出ていないか、きちんと薬の効果が発揮できているのか考えながら話をしています。

いろいろ聞かれてうっとうしいなと思う方もいるかもしれませんが。安心して薬を服用してもらためにも薬剤師の話に少し耳を傾けていただけたら幸いです。

文責：福井 美穂

薬害つてご存知ですか？

使い捨てカイロによる 「低温やけど」に ご注意ください！

知得ページ

寒い日が続く今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。今回は、**使い捨てカイロによる「低温やけど」**について紹介します。

使い捨てカイロは、貼るタイプと貼らないタイプなど様々なタイプが販売されています。誰でも一度は使った経験があるのではないのでしょうか。とっても便利な使い捨てカイロですが、使い方を誤ると、思わぬやけどを負ってしまうことも。

それは、「低温やけど」です。「低温やけど」は体温より高い温度のものが長時間触れていた場合に、紅斑、水疱などの症状を起こす火傷のことです。また、皮膚の表面はわずかなやけどに見えても、皮膚の奥まで損傷が及び、症状が重くなることから治療が大変になることがあるので注意が必要です。

「低温やけど」を防ぐために、いくつか注意があります。

- 1、 **カイロを直接肌にあてない（肌 directly 貼るタイプのカイロは除きます）**
- 2、 **カイロのあたっている場所を圧迫しない。**
- 3、 **一か所に長時間カイロを当てない。**
- 4、 **熱いと感じた時はすぐにカイロをはずす。**
- 5、 **就寝時には使用しない。**
- 6、 **使用部位、目的が特定されているものはそれを守る。**

糖尿病など、温感および血行に障害をもっている方は特に注意が必要です。また、肌 directly 当てないタイプのカイロを、直接肌に張っている方を時折見かけます。これは、低温やけどの危険性が高いため、絶対にしないでください。

「低温やけど」は、カイロだけでなく、湯たんぽや電気あんかなどでもおこるため、注意しましょう。



もし、低温やけどになってしまったら、水で冷やしても効果はありません。早めに医師の診察を受けましょう。

（カイロ工業会ホームページ、桐灰化学ホームページ等を参考にしました）

文責：武田 真樹



二十一歳女性の低温やけど写真（上）は受傷直後の、下の六日目の写真。低温でじっくりと焼き上げ（？）るため、一見するとそれほど深く見えないのが、時間の経過と共に、次第に熱傷深度が深くなる。



¥1,000 の図書カードの当たる知得クイズにご応募下さい。高確率で当選します。



棟割り長屋の、みつばち薬局待鳳店では毎年二階の屋根裏で野良猫が子猫を生み、その子猫が壁の隙間にはまって、救出のために大工さんを頼む事態に悩まされてきました。

昨秋、救出した子猫の飼い主捜しの中で、「地域住民と飼い主のいない猫との共生をめざし、将来的には飼い主のいない猫を減らすこと」をめざして活動している人たちに巡り会いました。野良猫を捕まえて、避妊・去勢手術をして地域へもどして

ます。手術の費用は、趣旨に共感する人からの募金と、獣医師のボランティアでまかなわれています。手術をした猫は耳に印（部分カットを施す）が付けられます。飼い主の居ない猫が増えないように、殺処分される猫が居なくなるように、こうした活動を続ける方々に心から敬意を表します。（2003年度京都市で殺処分された猫は子猫、成猫合計三、二七三匹もいる！）

「餌をやる人が居るから」野良猫が生まれるのではありません。「猫を捨てる」人がいるからです。

猫に限らず、かわいいペットには、このコーナーで紹介する飼い主の皆さんのように、最後まで愛情を持って対応して欲しいですね。

（文責：事務長 原）

連絡先はこちらです
日本動物ネットワーク京都
<http://www.animaljp.com/>
E-mail:info@animaljp.com

みつばち薬局 知得クイズ

下の 5問に「ウソ(間違っている)」「ホント(真実)」でお答え下さい。

問題が正しいと思う場合は、間違いだと思う場合は×を解答欄に記入して下さい。 全問正解者(全問正解者が少ない場合は応募者)の中から、抽選で10名様に図書カード(1,000円)を差し上げます。 当選者の発表は、薬局内に掲示します。 締切り日:2月26日(土)

薬局内の「クイズ応募箱」に入れてください。

問1:薬害とは、重大な副作用が起こることを知りつつ、国と製薬企業が販売を続けた結果起こるものである。

問2:ミドリ十字社は、米国で危険な製法での製造を中止した後、8年以上も血液製剤をそのままの製法で続けて、日本での被害を拡大した。

問3:薬剤師は、患者さんとの会話の中で副作用は出ていないか、薬の効果が出ているか等を確認している。

問4:低温やけどは、皮膚の表面は、わずかなやけどなので、重い症状にはならない。

問5:低温やけどはすぐに水で冷やすと良い。

ご住所: _____

お名前: _____ 電話番号: _____

問 題	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
解 答 欄					